



平成27年10月9日

各位

上場会社名 ツインバード工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 野水 重明
 (コード番号 6897)
 問合せ先責任者 総合企画管理本部長 小林 和則
 (TEL 0256-92-6111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年4月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,900	260	210	130	14.90
今回修正予想(B)	6,802	286	270	169	19.39
増減額(B-A)	△97	26	60	39	
増減率(%)	△1.4	10.2	28.8	30.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年2月期第2四半期)	6,007	180	153	93	10.66

平成28年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,700	250	200	120	13.75
今回修正予想(B)	6,756	274	258	157	18.03
増減額(B-A)	56	24	58	37	
増減率(%)	0.8	9.9	29.3	31.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年2月期第2四半期)	5,936	171	144	83	9.58

修正の理由

国内における個人消費は円安による輸入品の値上げや天候不順等により、依然として不透明な状況で推移しており、家電量販チャネルに代表されるコンシューマー市場向け販売がこの影響を受けました。しかしながら、BtoBビジネスを展開する法人チャネルでは大型のOEM受注の獲得に加え、業務用の浴室TVも好調に推移しました。その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、ほぼ計画どおりとなる見込みであります。

利益面につきましては、円安傾向は依然として継続しており、海外での製造及び輸入には強い逆風の環境が続いておりますが、為替予約によるヘッジ効果と、国内製造比率の向上により、その影響を最小限に抑えております。また、新商品投入による販売価格の改定、原価低減活動の推進等により、当初の業績予想の利益額を上回る見込みであります。

なお、通期業績予想については変更ありません。

以上